



# THE LION TIMES

Lions Clubs International District 336-B



## ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区

キャビネット事務局 /  
〒700-0985 岡山市北区厚生町 3-1-15 岡山商工会議所 6 階  
Tel. 086-232-7722 Fax 086-232-1155  
E-mail info@lc336b.jp  
URL <http://lc336b.jp>  
発行日 / 2019 年 (平成 31 年) 2 月 28 日  
発行 / ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区  
発行者 / 井上 浩一  
編集 / MC 委員会 (委員長 / 黒田 尊志)  
委員 / 出井 鉄二・小出 一博・高橋千鶴子・高田 茂樹  
久川 幸治・伊東 和昭・大杖 正彦  
表紙 / 夕日と瀬戸大橋

2018-2019  
Vol.2

## 岡山ハーモニーライオンズクラブ 津山オリーブ支部

結成式	2018年11月13日
スポンサークラブ	岡山ハーモニーライオンズクラブ
支部長	山本康世
幹事	森里昭子
会計	服部みさと

岡山ハーモニーライオンズクラブに新しい仲間が加わりました！津山オリーブ支部です！DV被害やひとり親家庭の自立サポート活動をしている津山市の「オリーブの家」の皆さんです。一気に7人の会員が加わり、2018年11月13日に、岡山市の岡山国際ホテルで、結成式が行われました！

ハーモニーの有本会長と、津山オリーブ支部の山本支部長の「熱意」と「奉仕の精神」で、2人の出会いからわずか数カ月で支部結成に至りました。結成式に出席して頂いた方からも、「スピーディな対応でびっくり！」「早くも支部結成とは」と感想が漏れるほどの早さで実現しました。新しい仲間と共に、岡山から「元気」を発信したいと思います！よろしく願いいたします。

文責 岡山ハーモニーライオンズクラブ 広報委員長 山下恵利子



## 青少年健全育成委員会活動内容



委員長 片岡 秀憲

336-B地区内ライオンズクエストセミナーについて

開催日時：2018年11月30日（金曜日）13:30～16:00

開催場所：岡山商工会議所 101会議室

主催：336-B地区青少年健全育成委員会

参加人員：24名

内容：青少年健全育成委員会の会議の中で「委員会メンバーであってもライオンズクエストの事が良く理解できていない」という意見があり、まだまだメンバーに浸透していないことを実感し、336-B地区内、ZCの方、各クラブ青少年関係の委員長を対象としたライオンズクエストセミナーを開催した。

まず、外川 澄子（とがわ すみこ）先生より実際に行うライオンズクエストに参加者の方に体験して頂き、続いてJ I Y D事務局長の馬淵 英晃（まぶち ひであき）様よりライオンズクエストとライオンズの関係についてお話を頂きました。

青少年健全育成委員会では現在LCIFにライオンズクエスト交付金の申請中で、1月に承認されて、セミナー、ならびに学校を対象としたワークショップの開催を計画いたしております。各クラブのご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。



# 第31回 国際平和ポスターコンテスト作品

## 最優秀賞



前田 美夢(まえだ みゆ)  
ノートルダム清心中学校1年  
(岡山東LC)

第31回(2018-2019年度)国際平和ポスターコンテストの応募を11月15日で締切り11月22日(木曜日)にキャビネット事務局に於いて井上ガバナー・住吉キャビネット幹事・青少年健全育成委員会メンバーで審査を行いました。

336-B地区内クラブ出品合計枚数1376枚の中から各クラブで選考して頂き、136点の中から、最優秀賞1点、優秀賞3点、特別賞1点、佳作5点の選出をいたしました。最優秀賞につきましては、複合地区に送らせていただきます。

尚表彰式につきましては、2019年4月14日(日曜日)開催の第65回地区年次大会玉野大会に於いて行います。

## 特別賞



西岡 利湮果(にしおか りりか)  
岡山県立岡山聾学校6年  
(岡山LC)

## 佳作



岡本 ゆあら(おかもと ゆあら)  
笠岡市立笠岡西中学校1年  
(笠岡東LC)



妹尾 さくら(せのお さくら)  
朝日塾小学校6年  
(岡山操山LC)



佐々木 光菜(ささき みな)  
倉敷市立味野小学校6年  
(倉敷ローズLC)



柴川 竜太郎(しばかわ りゅうたろう)  
倉敷市立児島小学校6年  
(倉敷ローズLC)



津田 菜々子(つだ ななこ)  
朝日塾小学校6年  
(岡山操山LC)

## 児童を対象とした年次美術コンテスト

世界中のライオンズクラブは毎年、地域の学校や青少年団体でライオンズ国際平和ポスター・コンテストを主催しています。この絵画コンテストは、世界中の児童に平和へのビジョンを表現するよう奨励するものです。

25年以上に渡り、約100ヶ国から何百万人もの子供たちがこのコンテストに参加してきました。

## 優秀賞



荻田 万結子(おぎた まゆこ)  
倉敷市立郷内小学校6年  
(倉敷ローズLC)



安福 真緒(あぶくまお)  
笠岡市立大島小学校6年  
(笠岡東LC)



義田 聖(よしだ ひじり)  
早島町立早島小学校6年  
(倉敷東LC)

第31回国際平和ポスターコンテストの結果は  
ホームページからも確認できます。  
<http://lc336b.jp/>

## 作文コンテスト

鳥取盲学校 5年生 太田 博登

"Think of your friends"  
Hiroto Ota

"I was happy."  
A friend celebrated their birthday party.  
Every year at my school, someone's doing a birthday party at elementary and junior high school. And for that day I will think about songs and fun things to do for that friend.  
There was a birthday party in September. The friend was just released from the hospital and he was not completely energetic yet.  
So I thought, Why not put a comfortable nap time at the party?  
The result was a huge success. The friend seemed happy to remove his glasses, and it seemed to be good until morning.  
Thinking of my friend, I was glad that I planned it. When I heard that my friend was happy, I felt happy.

「友達のことを考えて」  
「幸せだった!」  
たん生誕日が終わった後、お祝いされた友達が言っていました。多くの学校では毎年、だれかのたん生月には小中学生でたん生誕会をしています。そして、その日までに、その友達に合う歌や楽しいことを考えます。  
九月にもたん生誕会がありました。その友達はたい院したばかりで、まだ完全に元気というわけではありませんでした。そこでぼくは考えました。ゆったり、お昼寝タイムを入れてはどうだろうと。結果は大成功。その友達はメガネをはずして気持ち良さそう、朝までねてしまひそうでした。  
友達のことを思い、計画してよろこんでもらえてよかつたなあと思いました。友達の幸せだったという言葉を聞いて、ぼくも幸せな気持ちになりました。  
太田 博登

## アラート委員会活動内容



委員長 榎本 明

予想だにしなかった2018年7月の西日本豪雨災害発生において、我が336-B地区では、倉敷市真備町をはじめ、岡山県全域で多大な被害を被った。しかも真備町では、60名を超える住民の方々が犠牲となられた。

「晴れのくに おかやま」が謳い文句だったこの地域は、そのお気楽な気質だった為か、復旧の初期始動に大変手間取った。本来奉仕活動が、一番の目的であるライオンズクラブの行動も後手後手にまわり、多くのメンバーからの非難がキャビネットに集中した。幸い、岡山みらいライオンズクラブが、災害発生の翌日から現地に対策本部を立ち上げ、併せて5リジョンでも木曾ZCを先頭として、隣接地に対策本部を設け、対外的には面目を保ったが、キャビネットとしての行動は、お世辞にも“早い”とは言えない状態だった。

そこで、地区内に『アラート委員会』を立ち上げ、支援活動を実施しよう！と言うことになり、災害発生から2か月後の9月、その委員長として小生が任命された。

任命されたものの何から手を付けて良いのか？ 何をすれば良いのか？  
恥ずかしながら、現在に至っても同じ状況かもしれない…

そんな中でも大きな勇気をくれたのは、バスをチャーターして毎週のように駆けつけてくれる大勢のライオンメンバー、特に335地区（兵庫・大阪）の支援は、メンバー同志での『友情』でした。

災害発生から半年近く経過しても、復興への道のりはまだまだ遠く、特に子どもたちに笑顔がないこと、元気がないことに心が痛みます。

そこで「子どもたちにはクリスマスもお正月もない」との涙ながらの校長先生のお話を耳にして、地域でボランティア活動をされてる「真備ハウス」の方々の発案で『Come on まび クリスマス』を手作りで開催したところ、700名を超える地域の人たちが集まってくれました。

久しぶりの子どもたちの笑顔と元気な声に、ホッと胸をなでおろしました。

また、仮設住宅での生活を長期間余儀なくされている住民の方々に〜と、若手備前焼作家グループ「From Bizen」の人たちが自分たちの作品を届けてくださり、お気に入りの作品を手にも本当に喜んでおられました。

残り半年の任期を“反省”しながら“前進”し、そして来期の新生アラート委員会に大いに期待して、委員長としての務めを果たしていきたいと思えます。



## GMT委員会活動内容



委員長 岡嶋 正和

GMT地区コーディネーター・GMTリーダーを拝命している岡山旭ライオンズクラブの岡嶋正和です。3年目になりますが会員増強に於きまして大変厳しい状況が続いております。上半期は、新支部設立が1件、解散が2クラブありました。

GATチーム総力をあげて、研修会やセミナーを通じて皆様に情報提供・情報共有に力を入れ、更に各地区にお邪魔をして座談会を開催して頂いております。会員増強が継続している地区の手段・方法を可能な限り取り組み良い情報を精査し配信していきます。

また、会費・例会開催状況・アクトにつきましても情報を共有すると共に、クラブ・ゾーン・リジョン単位での取り組みも視野に於きながら検討課題としております。

2018年10月20日（土）支部・若手交流会（レオクラブ含む）の開催では、支部会員、レオクラブの方々より活動報告を頂き共有する事ができました。各リジョン委員からは、各地区にて支部交流会の開催要望があり、3月より実施する予定です。

2018年11月21日（水）GMT委員会を鳥取で開催しました。下期も次期委員候補の人選も含め委員会開催をいたします。

1月から開催して下さるGAT座談会でのご意見ご要望を精査すると共に次期にも繋げるように各コーディネーターと協力し下期もGATチームの一員として活動を進めてまいります。各クラブ会長を始めクラブ員の皆様の更なるご協力を深くお願い申し上げます。



## FWT委員会活動内容



委員長 佐藤 美恵子

FWTは家族会員・女性会員の増強及び維持を目的としています。その方法の一例として現会員の子（家族会員）を中心とした支部づくりまたヘアードネーションのACTを通しての新たな女性関係（？）からの会員増強を提案しています。

FWTが発足以来今年で4年になりますがまだまだ認知されていないように感じます。今期はメンバー各位に認知していただくことを第一に活動しようと思っております。

ご存知の通り女性の社会進出は国を挙げての施策でありライオンズクラブにおいてもほとんどのメンバーが女性の入会を望んでいます。

気軽に奉仕活動に参加するのは男性より女性だとも言われています。そういう観点からもヘアードネーションを通して会員各位身近な女性、ご家族ご友人に今こそライオンズクラブの奉仕の理念を語り仲間づくりをしましょう。

また、グドラン国際会長は、ライオンズクラブの女性会員数の増加と共にリーダー就任の男女格差の解消を目指すと表明されています。そのためには男性の意識改革のみならず女性自身も自立を目指して努力するべきです。

ただ、わが国においてはまだまだ「女性はまずは家庭を守れ！」その上での社会進出だろうという風潮があるように思います。まずはライオンズクラブのメンバーから意識改革をお願いしたいものです。

## MC委員会活動内容



委員長 黒田 尊志

今期のMC委員会の活動報告と予定を次の通り報告いたします。

- ・地区誌の発行を年4回を予定  
既に第1回は発行済ですが、只今第2回の発行準備を行っています。
- ・ホームページの更新を随時行う  
委員会メンバーにて更新作業が行えるように講習会を開きました。
- ・ホームページの閲覧を誰でもできるようにセミナーを開催したい  
各クラブのMC（広報）担当者に集まって頂き、ホームページの閲覧と活用についての講習会を開く予定です。その際にMy Lionについても講習予定です。
- ・西日本豪雨災害についてのアクティビティを地区誌に掲載する。  
既に第1回の地区誌に掲載いたしました。続いて第2回にも掲載いたします。

今期の初めに西日本豪雨災害に見舞われた方々におかれましては心よりお見舞い申し上げます。委員会にて出来るだけ多くのアクティビティを掲載したいと話し合い、寄稿して頂いた全てのクラブを載せることにいたしました。日頃の皆様のご活躍に心から敬意を贈りたいと思います。

MC委員会として皆様方のご期待に副うことができたかどうかと考えるところがありますが、残された短い期間を最後まで頑張っまいりますので、今後ともご協力とご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

## 環境保全委員会活動内容



委員長 川本 浩一郎

今期、環境保全委員会では献血・献眼・献腎・骨髄移植の四献運動の推進、薬物乱用防止活動ならびに糖尿病予防に関連する事業を推進しています。その中でも、赤十字血液センターと連携協定を締結している献血活動の推進には特に力を入れて取り組んでいます。

上半期の活動報告として、昨年12月に麻薬・覚せい剤乱用防止センターをはじめ岡山県、岡山県警などのご協力をいただき、薬物乱用防止教育認定講師養成講座を開催致しました。その中の実践講座では、330-A地区東京葛飾ライオンズクラブに所属する薬物乱用防止教育認定講師の館様をお招きし、自クラブで取り組む事例を分かりやすく紹介して頂きました。この講座で学んだことを活かし、336-B地区内でも薬物乱用防止への取り組みが更に広がることを期待しています。

今後の活動予定としては、2019年5月11日（土）に、献血推進のセミナーを開催致します。セミナーでは、献血に対する知識の向上を図ると同時に、336-B地区内の活動事例を通して、献血者数増に繋がる手法を学ぶ機会にしたいと考えています。また、献血推進と併せて、糖尿病の現状や支援策等についても学ぶ予定としていますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。



## YCE・国際関係委員会活動内容



委員長 難波 進

YCE・国際関係委員会は今期も夏期・冬期にYCE生の派遣・受入、そしてキャンプを実施し、12月に各クラブにYCE事業への取り組みアンケートを行いました。私自身は今期で2期目のYCE委員長でしたので前年の経験を生かしてYCE事業の発展を考えました。

まず夏期の派遣先は台湾・ニュージーランド・マレーシアに14名、受入は台湾から6名の実施で、キャンプは例年でしたら336-A地区との合同のキャンプですが今年度はB地区だけで行ないました。期間中に台風の影響で無人島でのキャンプ行程は行なえませんでした。館内で火おこし等をYCE生と地元高校生で行なうことが出来て良かったです。出来る限り学生同士の時間を多くとりまして国際交流が築けたのではないかと思います。

そして冬期の派遣先はイタリア・ニュージーランドに2名、受入はマレーシア・シンガポールから3名の実施で、キャンプは新見市いぶきの里にてスキーキャンプを実施しました。スキー場はなんとか人工雪でオープンしましたのでスキー体験が出来ました。キャンプには岡山東国際レオクラブ・岡山後楽レオクラブ・地元高校生が12名参加してくれて来日生との交流が夏期に続き出来たことは本当に良かったです。今後はレオクラブ・地元高校生が中心となりキャンプの企画や実施を行ってもらえるように春に会合を開く予定にしています。

現在YCE事業は全体の1割にも満たないクラブ数しか実施が無く、すぐに成果の出る事業ではないかもしれませんが、しかしながら国や文化が違う若者がお互いを理解し交流を重ねる事が、将来の世界平和に寄与する事だと私は思います。なんとか事業の理解と実施を増やしていきたくたのですが、期間中に思うように進まなかったのが心残りです。

最後に今期、40周年事業として取り組んでいただきました倉敷西LC様、多数の派遣・受入を実施していただきまして感謝申し上げます。

また毎年事業を実施していただいております和気LC様・笠岡東LC様、そして西大寺LC様・岡山吉備LC様・岡山ももたろうLC様・岡山西LC様・玉野LC様・児島鷺羽LC様、ご参加ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

今後ともYCE事業が皆様の理解を得られますことを祈念いたします。  
ありがとうございました。

## 年次大会委員会活動内容



委員長 垣内 一郎

この度、ライオンズクラブ国際協会336-B地区第65回年次大会委員長に任命して頂き、身が引き締まる思いがしております。

第101回アメリカ・ラスベガス国際大会に出席して帰国直後、突然西日本豪雨の直撃を受けた倉敷市真備町を始め、岡山県各地の被害は大変なものでした。心よりお見舞申し上げます。

永年の念願が叶って今回、年次大会を挙行することが出来ました。我が玉野ライオンズクラブは1956年6月9日、全国で25番目に、岡山県で6番目に創立しましたがまだ一度も63年間ガバナーを拝出することが出来ませんでした。しかし今回我がクラブから井上浩一がガバナーに選出されたので今までは他のリジョンの方々にお世話になりましたが義務を果たすべく大会を行いたく思っております。

昨年より336-B地区4R内でお願ひして式典部会担当で審議して大体の方針が決まり平成31年4月14日（日曜）に向って行きたいと思っておりますので多数の方々のご参加を頂きます様をお願いします。

瀬戸内海国立公園 「玉野市でお会いしましょう」



## 2R-1Z 岡山あげはライオンズクラブ



●2018年12月5日  
倉敷市真備支援学校 寄付金  
150,000円  
会長、副幹事、ライオンテーマ 3名  
で水害被害にあった支援学校に  
寄付金を渡してきました。

## 2R-2Z 岡山中央ライオンズクラブ



西日本豪雨災害の活動状況  
●平成30年9月1日  
●平成30年9月18日

平成30年9月1日 キャビネットより要請があった水7箱を吉原冷蔵で受け取り、L.岡本 L.宮田 L.今井との三人で真備の5Rキャビネット本部へ届けました。今日は雨模様で天候の影響もあってか、ボランティアの人々もあまり見受けられず、被災地は閑散とした状況でした。

平成30年9月18日 真備地区のキャビネットへ当クラブメンバーのL.近藤とそのLLのお二方で、雑巾を段ボール2箱届けてこられました。雑巾は被災者の方が清掃時に使用されたり、キャビネット本部の片付けの時等にも必要なので、あれば大変助かるそうです。この雑巾は、L.近藤の奥様が所属する岡山県テニス協会女子連岡山支部宛てに、静岡県テニス協会から真備地区の災害支援物資に使って頂きたいと送ってきて下さったそうです。一旦29日でキャビネット本部も閉鎖となりますが、私たちクラブとしてもこれから先の復興に繋がるような支援を、微力ながら続けていきたいと思えます。

平成30年12月19日 第982回GMT忘年会ライオンセール 一般のビジター参加者を招いてGMT忘年会を開催し、その中でライオンセールとしてクラブメンバーが持ち寄った商品をオークション形式で販売し、売上金123,300円は西日本豪雨災害への義援金として全額寄付させて頂きました。

## 4R-1Z 玉野渋川ライオンズクラブ



倉敷真備ライオンズクラブへ「豪雨災害義援金100万円を贈る」  
●平成30年9月14日(金)

西日本豪雨災害は、災難は忘れたころにやってくる、まさしくこのことで、晴れの国岡山におい

ては晴天の霹靂だったに違いありません。

この災害の報道は全国に連日行われたことで群馬県の渋川ライオンズクラブは被害の惨状に驚き、心を痛めることになりました。そこで、群馬県の渋川ライオンズクラブは例会において玉野渋川ライオンズクラブへ義援金を贈ろうという話が持ち上がり、ありがたいことにわずか5分で100万円を贈うという結論がでたそうです。

ところで、群馬県の渋川ライオンズクラブとは43年前に同じ渋川であることで姉妹縁組に発展し、交流してきた仲でありましたが100万円の義援金には驚きました。

贈呈式は、9月14日(金) 真備町水害現地対策本部で小野第一副地区ガバナー、山磨4R1Zゾーンチェアパーソンなど関係者各位のもとで群馬県の渋川ライオンズクラブの新井会長から倉敷真備ライオンズクラブの阿部会長へ直に手渡しされました。かたい握手の内に感動的で素晴らしい贈呈式は終了しました。

このライオンズ精神の素晴らしい絆を今後とも誇りにして大切にしていきたいと思えます。

## 4R-2Z 倉敷西ライオンズクラブ



被災小学生対象イベント「夏の思い出大作戦」開催  
●平成30年8月28日(火)  
10:30~16:00  
●玉島市民交流センター

2018年8月28日(火)に玉島市民交流センターにて、当クラブサムライ支部主催の「夏の思い出大作戦」を開催しました。

楽しいはずの夏休みにのに避難所で不自由な生活を送っている小学生を対象に、バスで子供たちを会場まで送迎し、和菓子作り体験、木工工作体験、生け花体験、文具作り体験を通じて、夏休みの楽しい思い出づくりの場を提供しました。85名もの小学生が参加し、楽しいひと時を過ごして頂きました。

## 5R-2Z 倉敷阿知ライオンズクラブ



西日本豪雨災害地活動での思い

この度の西日本豪雨災害で336B地区5R真備町水害現地対策本部にクラブ代表として、毎日参加した事で様々な問題が見えてきたので、思いをつづります。

第一の問題は、災害の現場のニーズに対して圧倒的にボランティア活動に参加するライオンメンバーが不足している事。個人の意識や今まで大きな災害に遭遇してなくアラートに対する考え方や理由は様々にあるが、もっと参加しやすい環境と参加意識があげられる政策が今後必要とされる。

第二の問題は、LCIFやキャビネットも含めライオンズの資金はライオンメンバーが被災してもメンバー個人には寄与の対象にならない事。今回の災害では、倉敷真備ライオンズクラブの大半のメンバー、その他のクラブメンバーが被災し、ひとつのライオンズクラブの存続自体が危ぶまれている現状でありながら、資金は全く使えない。少額見舞金ですら支払われるにもハードルが高い事である。災害により家や事業所や家族に不慮の危惧があった場合、ライオンズどころではなく退会せざる得ない状況になっている。クラブの維持には新会員の増強だけでなく現メンバー離脱も阻止しなければいけない事は必須だと思う。金銭の問題では無いと思うが心情的に幾許かの資金が支払われる事で、ライオンズクラブに対して少しは留めおけるのではないかと思います。

双方の問題点や課題は抜本的な改革や新たな政策が無いと解消する事が出来ない問題であるが、この度の災害対応を良い機会にし次に起こりうる災害に対処できるライオンズクラブにすることが大事であると考えます。

## 7R-2Z 倉吉ライオンズクラブ



西日本豪雨災害ボランティア活動  
●7月15日(日)  
●倉敷市真備町

西日本豪雨災害で、336-B地区5R真備町水害現地対策本部が立ち上がった日の早朝に、救援物資を持って、有志で応援にかけつけました。災害支援に先立ち13日に前会長が行き、被災地の様子を聞いていましたが、現地は報道で見る以上に悲惨な状態でした。本部に到着し、早速、被災された会員宅に行き家財道具の跡片付作業を行いました。猛暑日が続く中、一般の災害ボランティアの方が泥と汗にまみれて懸命に活動されている様は、勇気付けられ希望を感じるものでした。

その後、2Zの4クラブ合同で、23日に被災地へ応援に行き、29日に倉吉で災害支援募金活動を行い、被災された皆様の日も早い復旧・復興を願ひ、寄付をさせて頂きました。

## 1R1Z 岡山ライオンズクラブ・さくら支部

### スペシャルオリンピックス地区大会参加

●10月28日(日)  
●吉備路アリーナ



今回初めて、スペシャルオリンピックス(以下SO)に参加しました。SOとは、知的障害のある方にスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供している国際組織で、4年に1度の夏季・冬季世界大会があります。日本でも全県に地区組織があり、岡山では15年前から様々な種目で活動しているということでした。今回我々は、岡山地区大会バドミントン競技会の運営スタッフとして参加しました。知的障害の方とどう接したらいいか不安でしたが、実際接してみると、彼らの方から笑顔で話しかけてくれて、とても純粋で、真剣に試合をしているのを見ると、返ってこちらが元気を貰いました。SOの目的はスポーツを通じて彼らの積極性を増進し社会参加しやすくする事だそうです。今後もしっかり関わっていききたいと思います。

## 1R1Z 岡山後楽ライオンズクラブ

### 新春子ども会かるたとり大会

●1月14日(月)・祝  
●岡山ふれあいセンター



平成31年1月14日(月・祝)、岡山ふれあいセンターにて「第45回新春子ども会かるたとり大会」が行われました。

当大会は、岡山後楽ライオンズクラブが大会の創成期より、岡山市子ども会育成連絡協議会、山陽新聞社、岡山市と連携し開催しております毎年恒例の一大イベントです。

大会は、個人戦として【幼児の部】【1年生の部】【2年生の部】【3年生の部】、団体戦として【高学年の部】に分かれてそれぞれ行われてきました。

厳しい予選を勝ち抜いてきた子どもたちによる「かるたとり」のレベルは相当高く、特に団体戦では、読み手が最初の1文字か2文字を読みかけたところで勝負が決してしまうという凄まじさです。子ども達から醸し出されるその緊張感に、見ているこちらが圧倒されてしまいました。

少子化が叫ばれ今後競技人口の減少が懸念されますが、この素晴らしい大会が来年再来年そして未来にわたり永く続いていくことを願っています。

## 1R1Z 御津ライオンズクラブ

### かつらぎ橋ふもと憩いの小園の手入れ作業

●10月14日(日)  
●岡山市北区御津野々口



かつらぎ橋ふもと憩いの小園の草刈りや花木の剪定などの手入れ作業を約1時間かけて行いました。

この小園には、かえるの石像が置かれており、その腹に「無事かえる」と彫り込まれており、通称「交通安全のかえる公園」と呼ばれています。秋の気配が深まるなかで、気持ちの良い汗を流しました。(参加会員：8名)

## 1R1Z 岡山みらいライオンズクラブ

### 献血啓蒙活動並びに骨髄バンク登録推進運動

●8月25日(土)  
●岡山市南区のダイキ岡山店



2018年8月25日(土)に岡山市南区のダイキ岡山店にて献血啓蒙活動並びに今回初めての骨髄バンク登録推進運動を実施させて頂きました。献血においては血液の安定供給につながるため定期的に開催させて頂いております。また、骨髄バンク登録につきましては、骨髄移植を必要とする患者さんが毎年少なくとも2,000人以上、そのうちドナー候補が見つからない患者さんも2割くらいと聞いております。我がクラブで声かけし一人でも多くの患者さんを救うために協力ができればと思います活動をさせて頂きました。

クラブ会員一同で広報活動を行なった結果、献血受付け者数122名、献血者数102名、骨髄バンク登録者数は岡山県街頭献血会場にて過去最高数の35名と目標を大きく上回る方々にご協力頂きました。今後とも、一人でも多くの命を救うために献血及び骨髄バンク登録推進活動を行なって参ります。

## 1R4Z 備前ライオンズクラブ

### 真魚市バザーを開催

●8月26日(日)  
●伊里漁協



西日本豪雨災害支援金の収益事業として、真魚市バザーを実施。早朝より、15名が参加しました。

バザー品は各会員が持ち寄り、市価の約半額で販売。他にも募金箱の設置、冷やし甘酒も販売しました。地域の方とも触れ合えたあつという間の2時間でした。

収益金、募金箱の全額を被災した岡山市立平島小学校PTAへ寄附しました。





## 2R1Z 岡山東ライオンズクラブ

岡山市スポーツ少年団5年生  
ソフトボールブロック優勝大会  
岡山東ライオンズクラブ賞

- 11月25日(日)
- 岡山市 奥市グランド



「5年生ソフトボールブロック優勝大会」(第37回)が開催されました。11月下旬にも関わらず、日が照ると温かい天候に恵まれました。会長L.大源の開会挨拶では、7月豪雨に触れ、ソフトボールをやりたくてもできない状況の人たちもいる。今日ソフトボールができること、そして保護者の方々や大会運営の関係者に感謝しプレイしましょう。との挨拶で始まり、4つのコートに分かれてメンバーによる始球式を行いプレイボール、全16チームが競いあい、子供たちの熱い熱戦が繰り広げられました。優勝は牧石で、準優勝が旭操、第3位が鯉山と野谷でした。真剣なまなざしでプレイしている姿を見ると、支援している我々岡山東ライオンズクラブにとっても誇りに思うアクティビティです。

## 2R1Z 岡山西ライオンズクラブ

第18回エスポアールへクリスマスのお菓子贈呈

- 12月21日(金)
- 社会福祉法人自然の森エスポアール



就労移行支援事業のエスポアール・セ  
ルプ事業所と生活介護事業のエスポ  
アール・スター事業所の70名ほどの皆さんへ、クリスマスプレゼントとしてお菓子を贈呈することも18回目となりました。メンバーは各々サンタやトナカイに扮して会場に入場し、「皆さんの喜ぶ顔が見たくてやってきました」と挨拶をした後、プレゼントのお菓子を手渡しました。施設の方々がこのイベントを楽しみにして下さっていることを肌を感じ、こんなに喜んでいただける皆さんに、また会いに行きたいと思える事業です。

## 2R1Z 岡山北ライオンズクラブ

岡山要約筆記クラブへ  
聴覚障害者への意志疎通のための  
機材・機器を贈呈

- 10月5日(金)
- 岡山市福祉文化会館



今年度、岡山北ライオンズクラブは認証35周年を迎えます。その記念事業の一環といたしまして、聴覚障害者を支援する活動を行っています岡山要約筆記クラブへ液晶プロジェクター、書画カメラ、ノートパソコンなどの機器、機材を贈呈させていただきました。この支援事業の約半額1万ドルはライオンズクラブ国際協会 LCIF人道支援交付金より拠出されました。岡山要約筆記クラブの皆様を少しでも応援できればと始めてまいりました。これからも聴覚障害者の社会参加への支援者として話し言葉を文字で伝える活動を行っている岡山要約筆記クラブを応援していきたいと思っています。

なお、この模様はテレビせとうち、山陽新聞、オニビジョン等で広く紹介されました。

## 2R1Z 岡山ハーモニーライオンズクラブ

ふるさと納税を活用し、  
「AMDA」にりんごを贈呈

- 1月9日(水)



ふるさと納税を活用し、岡山市の認定・特定非営利活動法人「AMDA」にりんごを贈呈しました!岡山ハーモニーライオンズクラブのメンバーが、台風被害の「青森県弘前市」のふるさと納税を利用し、返礼品の「りんご」をAMDAへ送付。AMDAから、さらに、こども食堂20カ所へプレゼントされました。2019年1月9日に贈呈式が行われました。20,000円の個人負担で実現できる奉仕活動です。岡山ハーモニーライオンズクラブでは、毎年、年末に地震や豪雨の被災地のふるさと納税を活用し、返礼品をDV被害者支援団体などに贈っており、今年で3年目になります。今回は「青森県弘前市」に40万円を納税し、善意のりんごが子供達に届けられました。

## 2R2Z 岡山京山ライオンズクラブ

バリ島の子供たちへの支援事業

- 12月3日(月)
- バリ島



2018年12月3日にバリ島において、岡山の子供たちの好意で集まった中古の靴1,267足、中古のランドセル18個の目録を無事に届けてまいりました。引き受け先であるBali Surya Hostライオンズクラブの方々と307-B地区ガバナー計8名、日本国を代表して在デンパサール日本国総領事館 千葉総領事、大橋主席領事をお迎えし、我が岡山京山ライオンズクラブより9名にて厳かに式典が執り行われました。

その後のレセプションパーティーでは、現在のバリ島の子供たちの現状や学校の様子などをライオンメンバーがお聞きする機会となりました。出席したライオンメンバーにとって、大変貴重な時間を過ごすことが出来たと思っております。

## 2R2Z 岡山中央ライオンズクラブ

中学校のプールへEM菌投入

- 11月26日(月)
- 光南台中学校・旭東中学校



継続アクトとして行っている中学校のプールへのEM菌の投入を、光南台中学校と旭東中学校へ行ってきました。学校のプールは防災水槽としての役割もあり通年で水を張っています。しかし、同じ水のまま置いておくと細菌の繁殖や藻が発生したりで、酷く汚れた状態となり、プール開き前の掃除が大変な上に汚れた水を排水してしまうこととなります。そこに有用な微生物(善玉菌)の集合体のEM菌(※ヨーグルトでおなじみの乳酸菌、パンづくりに活躍する酵母、田んぼの中にいる光合成細菌等で構成)を投入することで水の浄化が期待できます。

上記2校に、来春もう一度EM菌を投入してプール開きの時に浄化効果を確認したいと思います。

## 3R1Z 津山ライオンズクラブ

ほんぼり一対を寄贈

- 11月24日(土)
- 徳守神社



前期アクティビティとして津山市内の徳守神社へほんぼり一対を寄贈した。西日本豪雨災害の際に倒壊してしまっていた為、11月24日に神社にて祈祷して頂き贈呈を行った。

## 3R1Z 津山やよいライオンズクラブ

津山乳児保育園収穫祭・  
バザー会参加協力

- 10月27日(土)
- 津山乳児保育園・城西保育園 園庭



10月27日(土)津山乳児保育園・城西保育園 園庭にて収穫祭・バザー会が開催されました。津山乳児保育園へは創設以来支援活動を継続しており、今年も恒例の収穫祭・バザー会が行われました。当日は晴天に恵まれ、午前10時30分「ひかり太鼓」のオープニングを皮切りに、収穫祭が盛大に開催されました。参加した6名の会員は当クラブのウインドブレーカーを着用し「たこ焼き」の模擬店の販売コーナーとクラブ会員より拠出したバザー品が並ぶバザー会場の見回り係りを担当しました。大盛況の内、午後3時無事終了いたしました。

## 3R1Z 津山さくらライオンズクラブ

3R-1Z合同早朝清掃奉仕

- 10月8日(月)
- 津山市内・林野市内



10月8日「ライオンズ奉仕デー」にちなみ、3R-1Zの6クラブ(津山、美作、津山鶴山、津山やよい、津山衆楽、津山さくらLC)が、津山市内と林野市内のそれぞれの一斉清掃を行った。担当箇所は、徳守神社・衆楽園・津山周辺道路などで、早朝6時30分から約1時間気持ちのよい汗を流した。また、津山駅前の箕作阮甫像を、津山市内のクラブ代表者が1名づつ参加しきれいに磨いた。

地元新聞で報道され、ライオンズクラブの活動が多大なPR効果を上げた。

## 3R1Z 津山衆楽ライオンズクラブ

作陽保育園児とサツマイモ収穫

- 10月19日(金)
- 津山衆楽ライオンズクラブ農園



10月19日雨を大変心配しておりましたが、いい天気になり当クラブ農園で、作陽保育園の年長組26名、先生10名、会員14名が参加し収穫。この芋は子育て支援事業の一環として5月に園児たちと植えた500本の鳴門金時。有木会長の挨拶に続いて、影山事業副委員長から収穫についてのアドバイスを受け、園児たちは元気いっぱい掘り始めた。土の中から芋が見えると「あった。あった。」とうれしそうなお声。作業後はその場で、サツマイモスティックに調理してみんなで味わった。また、収穫したサツマイモの持ち帰りもあった。

11月4日の第29回出雲街道津山城東むかし町のうまいもん屋台にも出店する。ただ、今年はあまりの猛暑で昨年より少し小さく、収穫も半分位。次年度に期待したい。



## 3R2Z 真庭ライオンズクラブ

小学校のプールへEM液投入

- 10月25日(木)
- 勝山・月田・富原・美甘・新庄の各小学校



合同アクティビティとして毎年行っていますが、20ℓのポリ缶がズッシリと堪えます。子達の為と思ってやっています・・・。

近年では、諸事情により学校のプールが廃止される傾向にある様です。楽しい夏休みのプールはどうなるのでしょうか。

## 3R2Z 真庭旭ライオンズクラブ

第12回「乗馬教室 in 蒜山」(2Z 合同ACT)

- 12月1日(土)
- 蒜山ホースパーク



毎年恒例になり好評を頂いています第12回「乗馬教室 in 蒜山」が蒜山ホースパークにて、3R-2Z 5クラブの合同事業として、4歳から小学6年生まで32名の参加により盛会に開催されました。

蒜山の大自然の中、リオオリンピック出場や国体には幾度も出られている「原田喜市選手」の馬場馬術演技、人と馬が一体となって規則正しく行動する様を間近で見ることができました。

また、後半は乗馬体験・・・初めて馬に乗る子はちょっと怖そう・・・でも乗り終わる頃には笑顔。何度か乗馬体験をしている児童は姿勢も良く、乗り終わる時、原田喜市選手から教わった馬の首をポンポンと軽くたたいて馬を褒めるなど余裕を見せる子もいました。半日でしたが自然と馬との触れ合いができ、子供たちにとって貴重な体験学習になったと思います。

## 3R2Z 湯原ライオンズクラブ

湯原こども園にクリスマス訪問

- 12月19日(水)
- 真庭市湯原地区 湯原こども園



クリスマスシーズンに、サンタクロースに扮したクラブ員がクリスマスプレゼントを持って、地域内にあるこども園を訪問している。保育園のクリスマス会に合わせて毎年恒例となっており、園児達も楽しみにしている。

先生からリクエストがあるほど喜ばれており、訪問時にはダンスや、歌、質問コーナーなどで盛り上がり、クラブ員からはプレゼントを一人一人に贈り、またアルトサクソフンの得意な会員はクリスマスソングのプレゼントなど交流を深めている。

1992年から継続 27年目

## 3R2Z 落合ライオンズクラブ

療育訓練支援教室「たんぼぼ園」の園児にクリスマスプレゼント

- 12月12日(水)
- 真庭市保健福祉会館



療育訓練支援教室「たんぼぼ園」のクリスマス会が開催され、今年もサンタの衣装で子供達にプレゼントを届けました。対象は88名ですが、年齢毎に4回に分けて開催され、1回目に参加しました。楽しみに待っていてくれた子供達の笑顔に癒され、お話やゲームで楽しいひと時を過ごしました。今年は、子供たちを元気づけようとにわか立って「アンパンマンのマーチ」のサクソ演奏も行いました。

## 4R1Z 児島鷺羽ライオンズクラブ

チャリティゴルフ大会開催

- 9月27日(木)
- 瀬戸大橋カントリークラブ



今年の台風21号は西日本各地、特に岡山県倉敷市真備地区に未曾有の豪雨災害をもたらしました。児島鷺羽ライオンズクラブでは従来の青少年健全育成の為のチャリティゴルフ大会を復興支援の為の大会に急遽変更して平成30年9月27日(木)瀬戸大橋カントリークラブで開催しました。

好天に恵まれ148名の皆様に参加して頂き276,450円のドネーションを頂戴致しました。これに大会収益金とクラブからの拠出金を加えて合計金額100万円を倉敷市に贈呈することが出来ました。

被災された皆様には復興の為の莫大な費用と長い期間が必要と思われませんが、今回の被災を風化させることの無いように我々も引き続き支援活動をしていく必要があると思います。

参加して頂いた皆様には大変ありがとうございました。以上ご報告致します。

## 4R1Z 倉敷ローズライオンズクラブ

『男の料理』教室

- 11月13日(火)
- 児島市民交流センター



11月13日(火)児島市民交流センターに於いて、倉敷王子LC 前4R1Z-ZC 中西公仁様を講師にお迎えし『男の料理』教室を開催致しました。

事前に4R1Zの各会員の皆様や、地域の方々に声をかけ、当日は23名のご参加

をいただきました。中西様のお家で作られた新鮮なお米や野菜に加え、身体に良い食材で参加下さった男性の手際良さで難しい料理も2時間で5品も作る事が出来ました。

出来上がったお料理は見た目も美しく、味も最高においしく皆で和気あいあいいただきました。

- 献立：①鶏肉のしぎ焼き  
②鰯とモヤシの和え物  
③鰯中骨のすまし汁  
④謎の大豆ごはん  
⑤サツマイモ饅頭

## 4R2Z 玉島ライオンズクラブ

第38回玉島の森スポーツフェスティバル 第19回玉浅良寛杯中学校野球大会

- 11月17日(土)・18日(日)
- 玉島の森



4年ぶりの快晴に恵まれ、今年も玉浅良寛杯中学校野球大会が金光ライオンズクラブの皆様と一緒に開催されました。今年7月に西日本豪雨災害が発生した事により例年の開催場所である玉島の森に災害ゴミが置かれていた為開催が危ぶまれましたが、幸いにも10月中にはゴミも撤去され、例年通り開催ができました。そんな中豪雨災害で被災された地域の倉敷市立真備東中学校・真備中学校・船穂中学校が合同で1チームとして初めて参加していただきました。当初参加校が8校の予定でしたが残念ながら人員不足に陥り1校が参加できなくなりました。参加していただいたチームの選手は元気に好プレーを連発してどのチームも白熱した戦いの連続でした。

優勝は被災にも負けず倉敷市立真備東・真備・船穂中学校の合同チームが、準優勝は里庄中学校が勝ち取りました。最優秀選手賞は真備東・真備・船穂中学校の河田君、敢闘賞は里庄中学校の田賀君、打撃賞は真備東・真備・船穂中学校の片岡君が選ばれ表彰を受けました。参加されたメンバーの皆さん大変ご苦労さまでした。

## 4R2Z 倉敷西ライオンズクラブ

夏期YCE生10名を台湾に派遣

- 8月6日(月)～8月26日(日)



当クラブは今年度認証40周年の節目の年を迎えますが、次世代を担う若者に投資するという大方針の下、記念事業として大規模なYCE事業を行っております。

台湾からの夏期YCE生3名受入に続く第2弾の記念事業として、地元の高校生10名を夏期YCE生として台湾に派遣しました。今回の体験が、YCE生の皆さんの今後の人生に何か有意義なものとなったなら我々の喜びとするところです。

## 4R2Z 水島中央ライオンズクラブ

奨学金12万円贈呈

- 10月2日(火)
- ヘルスピア倉敷(例会場)



クラブが結成された2011年から継続して倉敷芸術科学大学留学生への奨学金贈呈を行っています。今年で8人目の奨学生となったのは、スリランカからの留学生パシンドゥ君です。2年前に来日して留学生別科で日本語を学んだ後、2018年4月危機管理学部危機管理学科に入学しました。大学からは宮野教授、康先生が同行され、当クラブの奨学金が中国、パキスタン、ネパール、マレーシアなどアジア各国からの留学生の学習意欲に大きく貢献しているとお話を伺いました。

当日は、倉敷水島LCより佐々木ZC、吉田ZCA、中島会長、山下幹事と倉敷南LCから畑中会長、富樫幹事の例会訪問もあり、とても賑やかな例会となりました。

## 5R1Z 倉敷ライオンズクラブ

今や伝統行事(!?) 第38回「倉敷現代工芸秀作展」

- 10月17日(水)
- 倉敷市本町「ギャラリー十露」



2018年10月17日の朝、倉敷市本町「ギャラリー十露」の前は当クラブ恒例行事「倉敷現代工芸秀作展」の開催を待つ人ばかりが来ていました。

工芸展には県内外71名の作家から陶・漆芸、木工、絵画、書、ガラス工芸、アクセサリーなど120点あまりの作品が寄せられ、10月17日から21日までの5日間開催しました。期間中は天候にも恵まれ、また、倉敷屏風祭協賛行事に位置づけられていることもあって国・県・市会議員や倉敷市長、海外からのお客様も数多く訪れ、工芸作品の数々を楽しみ、お気に入りの逸品には入札して戴きました。

この収益金は、毎年1月開催の「ちびっ子フェスティバル ファジアーノ岡山サッカースクール」の開催経費に充てられるところから市内小学校の子どもたちからも間接的ながら期待されています。

## 5R2Z 倉敷天領ライオンズクラブ

倉敷市へ剣先型木造船一隻贈呈

- 11月15日(木)
- 倉敷美観地区



倉敷美観地区に、当クラブ認証20周年・25周年・30周年記念事業として寄贈した『天領丸』は、美観地区を訪れる観光客やイベントに好評を博している。三隻体制になり、一隻は貸切専用、二隻は一般客用に運行出来るようになり乗船回数を増やす事が出来大活躍をしている。この度、一隻目の老朽化に伴い四隻目の寄贈となった。当日は、阿智神社宮司による安全祈願神事終了後、倉敷市の河田副市長に目録を贈呈しました。

## 6R1Z 井原ライオンズクラブ

### 薬物乱用防止教室

- 12月3日(月)
- 井原市立美星中学校



当クラブでは青少年健全育成の一環として、12月3日(月曜日)に美星中学校生徒79人に対し「薬物乱用防止教室」を行った。

講師は当クラブ、薬物乱用防止教室認定講師：笹井 純一氏が担当し薬物乱用によって人生を台無しにしたDVDを上映し、薬物乱用による恐ろしさを訴えた。

次代を担う子供たちが薬物乱用によって健康的な生活を見失い、夢や希望を果たせなくなる事はあってはなりません。学校・保護者・地域社会が一体となって薬物乱用防止に働きかける必要があると思います。

## 6R1Z 金光ライオンズクラブ

### 第5回金光ライオンズクラブ 少年少女バレーボール大会

- 8月12日(日)
- 金光学園 ほつま体育館



本大会は青少年健全育成の一環として、金光学園高等学校バレーボール部員の協力をいただき、2014年から毎年開催しています。

今大会の参加チームは浅口市内は元より、近在の市外チームあわせて16チームが参加されました。参加者数は選手及びその応援団の保護者等総数250名強となりました。

試合はトーナメント形式で真夏の暑さにもかかわらず白熱した試合が展開され、今大会の優勝チームは玉島バレーボールスポーツ少年団でした。

## 6R1Z 笠岡東ライオンズクラブ

### 花壇の土作り・花(葉牡丹)の植替え おかやまアダプト推進海岸クリーン作戦

- 11月18日(日)・11月25日(日)
- 笠岡市四番町と五番町の間ストリート カプトガニ繁殖指定地内海岸 「夏目・鳥ノ江」海岸



昨年より年3回実施することになった花の植替えを本年も行いました。

1年を通して設置している花壇44基に、季節に合った花を觀賞することが出来ることで町の活性化に繋がれたらと考え、今後も継続して活動して参ります。

また、カプトガニ繁殖地に指定されている「夏目・鳥ノ江」海岸の清掃を実施しました。年々不法投棄のゴミは、減少傾向にあります。釣り糸等釣り具の廃棄があり、生息している生物に悪影響を及ぼす可能性のある物が放置されていることもあります。今後も出来るだけ綺麗な海岸を維持管理していけるように活動します。

## 6R2Z 新見ライオンズクラブ

### 世界の遊び体験

- 11月18日(日)
- 新見市城山体育館



国際交流事業として子供達に、新見でALTとして活躍されている方々(アメリカ・カナダ・イギリス・フィリピン)と市内企業に就労している方(ベトナム)に協力頂き、日本の子供達に各国の遊びを紹介してもらい、一緒に遊んで異文化に対する豊かな出会いにしたいと思い実施しました。当日は、子供と保護者24名、LCメンバー11名が参加して、5つのゲームを20分~25分で交代しながら行った。「簡単な遊びだったので、すごく楽しく遊べて良かったです」と言ってもらえました。最後に海外のじゃんけんをして、遊び道具(ベトナムのダーカウ)をプレゼントした事も喜ばれました。

## 6R2Z 高梁ライオンズクラブ

### 清掃奉仕作業

- 10月2日(火)
- 備中高梁駅前通り



毎年恒例の備中高梁駅前クリーン作戦を10月2日(火)クラブメンバー20名に高梁長寿会、南婦人会、公衆電話会の方も駆けつけて頂き総勢約40名で実施致しました。秋の行楽シーズンに高梁を訪れて頂く観光客の皆様にも少しでも気持ち良くとの願いを込めて。

相前後し9月15日には成羽美術館の「流水の庭」を10月30日には郷土の偉人山田方谷を顕彰する「方谷林」公園の植木の剪定や遊歩道の整備作業も行ない先の水害の痕跡もきれいになりました。

## 6R2Z 総社雪舟ライオンズクラブ

### 血液事業用車両の寄贈

- 11月19日(月)
- 岡山市三木記念ホール



総社雪舟ライオンズクラブでは日本赤十字社に対し血液事業用車両1台(272万円)を寄贈した。贈呈式は当初7月12日開催予定であった「第54回献血活動推進全国大会」の中で行われることになっていたが、7月西日本豪雨災害の影響で延期になっていた。

11月19日岡山市三木記念ホールに於いて贈呈式があり、当クラブからは川上隆司会長が出席した。川上会長から日本赤十字社に目録の贈呈を、日本赤十字社からは日本赤十字社金色有功章・感謝状の贈呈がされた。

寄贈車両は赤色回転灯付きで血液センターから病院などに輸血用血液を運ぶ血液輸送用緊急自動車として使用される。

## 7R1Z 鳥取いなばライオンズクラブ

### 子ども相撲大会

- 11月23日(祝)
- 富桑地区体育館



11月23日(祝)、昨年に続き、鳥取城北高校相撲部OB主催の「子ども相撲大会」を協賛させて頂くこととなりました。当日は、小学校の行事と重なり、昨年の半分の20~30名の参加者となりましたが、いざ、試合が始まると会場は熱気に溢れ、小学生の白熱した試合に声援が飛びかい、勝者にも敗者にも大きな拍手が贈られていました。低学年でも負けると、悔しさのあまり泣き出す子もあり、初め、恐々としていた子も、

二度三度と出てくるたびに相手を睨んで向かっていくようになり、子どもにも負けたくない気持ちがあるんだと感心させられました。最後の団体戦は家族3人で闘い、こどもが組相撲、お母さんが押し相撲、お父さんが腕相撲で勝負が決まります。こちらは昨年の倍の8組もの参加があり、特にお母さん同士の熾烈な闘いが繰り広げられ、優勝家族には山下会長よりライオンズ賞のお米が贈られました。外は時折、あられのような雨が降る寒い日でしたが、終了する頃には会場の熱気で、心も身体も温かくなりました。

## 7R1Z 鳥取久松ライオンズクラブ

### 都市鉱山からつくる みんなのメダルプロジェクト

- 11月18日(日)
- リファレンスいなば



2020年東京オリンピック・パラリンピックの金・銀・銅メダルを不要小型家電からつくるという事業に協賛し、鳥取市の協力のもと「エコフェスタ in 2018」の会場において不要小型家電の回収を行いました。回収は6月(540kg)と11月(730kg)の2回で合計1,270kgの小型家電を回収することができました。また、イベント当日は小型家電の持ち込み協力頂いた方へ、クラブ会員のご厚意による記念品をお渡ししました。

この事業は発想から実施終了までおよそ15か月を要しましたが、多くの市民の方々に支えられ、クラブメンバーの大なる協力により無事に終えることが出来ました。今後も、資源を有効利用する循環型社会の定着について市民・小学校児童等によりサイクルにより関心を持ってもらうよう啓発する活動となる事を期待するとともに、オリンピックのメダルが不用品として自分たちが回収した小型家電から世界のメダリストに渡っていることを誇りをもってほしいと願っております。

この事業をとおり、資源の有効活用をより身近に感じ、循環型社会の重要性を意識する大変良い機会を提供できたのではないかと感じております。

## 7R1Z 鳥取砂丘ライオンズクラブ

### 第20回チャリティーバザー

- 9月24日(祝)月
- 鳥取駅前風紋広場



鳥取砂丘ライオンズクラブの一大事業である第20回チャリティーバザーを9月24日秋晴れの下(正確には曇り空の下)開催いたしました。

当日は歌手の宝田みどりさんの歌謡ステージなど、多くのステージイベントで会場を盛り上げていただきました。また、毎年お世話になる西小路晴子先生のカラオケ教室の有志と会員有志の素人カラオケ発表会でとても賑やかなチャリティーバザーとなりました。

物販では人気の焼きそば・揚げ物・かき氷・遊休品の販売に会員が汗をかき、外部出店の方々にもバザーのご協力をいただき「西日本豪雨災害」への多額の支援金を集めることが出来ました。

## 7R2Z 倉吉ライオンズクラブ

### 史跡 伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡の環境整備活動

- 10月8日(月)
- 史跡 伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡



ライオンズデーの継続事業として、倉吉市文化財課及び地元の社老人クラブ連絡協議会のご協力のもと、伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡の除草・集草・落ち葉拾いなどの清掃作業を行いました。この歴史公園が、永きに渡り後世に引き継がれることを、強く願います。

## 7R2Z 倉吉吹打ライオンズクラブ

第20回倉吉吹打ライオンズクラブリーグ Jr. サッカー大会

- 9月2日(日)
- 東郷運動公園 多目的広場



9月2日(日)の東郷運動公園多目的広場において、第20回倉吉吹打ライオンズリーグ Jr. サッカー大会を開催いたしました。『倉吉吹打ライオンズクラブリーグ Jr. サッカー大会』は中部地区の少年・少女サッカー全選手に参加資格があり、全選手が出場する大会として、他に類をみない特色を持った大会であり、本大会でサッカーをプレーしたことがきっかけとなりサッカー競技を始める選手も多くおります。もちろん、女の子でも、混合チームでも試合が出来ます。

今回16チームが参加し、各カテゴリーのリーグ戦方式で行われました。

20回目という大きな節目でした。中部のサッカー選手綾小路朔也さんのフリースタイルパフォーマンスで子ども達の指導をして頂きました。また、ライオンズチームと3年生選抜による交流試合も行いゴールキーパーのスーパーセーブ、スーパーゴールが飛び出し1対1のドローで終了、楽しい一時を過ごしました。

そしてライオンズによる焼きそば、かき氷、飲み物の販売。そして天気にも恵まれ、完売致しました。

閉会式を待っている間、各チームが整列して、元気よく清々しい挨拶をしていたのが印象的で、気持ち良く感じました。

## 7R2Z 倉吉グレートライオンズクラブ

盲導犬育成の為の街頭募金活動

- 11月4日(日)
- 鳥取県中部事業所6ヶ所



高校生13名・日本盲導犬協会2名、盲導犬2頭で 中部の事業所 6ヶ所で街頭募金を実施。

募金金額は157880円。日本盲導犬協会へ寄付しました。

## 8R1Z 米子ライオンズクラブ

「第55回鳥取県西部地区中学校武道大会」主催

- 11月23日(祝)
- 鳥取県立武道館



我がクラブが主催しているこの大会は、今期第55回を迎え、55年継続しているアクティビティです。

第1回開催の昭和39年は、東京オリンピックの開催された年で、日本の柔道が世界に屈したことから我がクラブの先輩方が青少年の心と精神を育成する目的でこの大会を始めました。

年々、参加生徒は減少するも、高校生の補助員、一般の方の審判員など約100名の協力も得て、約150名の中学生が剣道・柔道の競技に取り組んでいます。



特集

# 周年記念式典

おめでとうございます!  
周年記念式典が開催されました

2R-2Z

## 岡山操山ライオンズクラブ

認証50周年記念大会と絆支部結成5周年記念

2018年12月16日(日)  
ホテルグランヴィア岡山



岡山操山ライオンズクラブ認証50周年記念大会と絆支部結成5周年記念を2018年12月16日(日)にホテルグランヴィア岡山にて行ないました。多くの方々からご祝福をいただき、チャーターメンバーをはじめ会員一同、感無量のひとときを過ごさせていただきました。

我がクラブは岡山市で6番目のライオンズクラブとして松本一(もと岡山市長)を初代会長として認証状をささかり半世紀の長い間に多くの社会貢献活動をしてまいりました。50周年記念事業としては、東日本大震災の支援事業を震災後から我がクラブと一緒に活動おこなってきた福島県の田村ライオンズクラブ(友好クラブ)との合同記念事業そして岡山市へ

防災ベンチ寄贈など多くの記念事業を式典にて皆様にご紹介できたのは嬉しいかぎりです。

また、祝宴の最後にはメンバーによるハーモニカの演奏で参加者350名が大きな輪になって「また会う日まで」を一緒に歌い最高のフィナーレを迎えることができました。この大会をバネに岡山操山ライオンズクラブが更なる飛躍をしていくことを期待いたします。

認証50周年記念大会では 皆様には大変お世話になり有難うございました。

3R-1Z

## 津山さくらライオンズクラブ

認証35周年記念式典

平成30年11月25日(日)  
津山鶴山ホテル



美作路が最も華やぐこの佳き秋に、各界のご来賓をはじめ井上浩一地区区長、パナー、地区役員、スポンサークラブ、ブラザークラブの皆様多数のご臨席を賜り、認証35周年記念式典を開催いたしました。

我が津山さくらライオンズクラブは、1983年12月17日に津山やよいライオンズクラブのスポンサーにより結成され、翌年5月27日盛大に認証伝達式を行いました。以来スポンサークラブのご指導とブラザークラブのご支援ご厚情に支えられ、認証35周年記念式典を開催するに至りました。ここに、全ての方々に改めて深く感謝するとともに、心から御礼申し上げます。

私たちは、ウイサーブ(われわれは奉仕する)をモットーに永年にわたり、津山市院庄にあります作楽神社の清掃奉仕活動、津山少年剣道連盟秋季・春季剣道大会への協賛、そして日本赤十字の皆様と一緒に献血活動を行なっています。何れも継続は力なりではありませんが、いつまでも続けていこうと思っております。

来年は平成から新しい年号に変わります。時代は進んでいきます。我がクラブも常に何か新しい事を考え、実行し、少しずつではありますが、前進しなければとクラブ員一同心に決め取り組んでいきます。

- 【35周年記念事業として】
- ①作楽神社へ、ソーラー時計一基寄贈
  - ②津山剣道連盟へ、活動助成金10万円寄贈
  - ③ライオンズクラブ国際財団LCIFへ、1000\$献金

# 落合ライオンズクラブ

認証40周年記念式典

平成30年11月25日(日)  
真庭リバーサイドホテル



落合ライオンズクラブは11月25日(日)真庭リバーサイドホテルにおいて「落合ライオンズクラブ認証40周年記念式典」を開催しました。式典当日は総勢88名に出席いただきました。太田真庭市長はじめキャビネット役員、真庭市内関係団体からのご来賓を迎え、また台湾より台北市信義獅子会を招くなど多くの姉妹クラブ・ブラザークラブに出席いただき盛会に開催いたしました。

### 認証40周年記念事業

- ①真庭市へ災害用品(災害用簡易エアマット・サバイバルシート)を寄贈
- ②LCIFへ1,000ドル 寄付

- ③落合ライオンズクラブ杯サッカー大会参加チームへサッカーボールを寄贈
- ④姉妹提携クラブ台北市信義獅子会へ事業費を贈呈
- ⑤落合ライオンズクラブ認証40周年記念講演会  
11月18日 落合総合センターにて開催いたしました。  
「医療的ケア児と家族のゆりかごを目指して」～第二の人生を歩む 元NHKアナウンサーの奮闘記～と題して、もみじの家 ハウスマネージャー 内多勝康さんにご講演いただきました。

# 倉敷阿知ライオンズクラブ

認証40周年記念式典

平成30年11月4日(日)  
倉敷アイビースクエア



平成30年11月4日(日) 倉敷アイビースクエア アイビーエメラルドホールにおいて、伊東香織倉敷市長はじめ各会のが来賓、並びにライオンズクラブ国際協会336B地区ガバナー、キャビネット役員・委員、5R内ブラザークラブ、姉妹クラブの松山南ライオンズクラブ・廿日市ライオンズクラブの出席を賜り、総勢114名が参加し、認証40周年記念式典を開催した。

佐藤会長より、40年の歩みを振り返り、関係者の方々にいつも暖かく見守って頂いたことへの感謝とこれからも前進を続けて決意を表明しました。

祝宴では、スーパー・ソニック・ジャズ・オーケストラの演奏もあり、会話も

はずみ、会場全体が大いに盛り上がる中、閉演となりました。記念事業として

- 1.倉敷市真備地区(真備支所・まびいきいきプラザ)へAED各1基贈呈
- 2.岡山県赤十字血液センターへ移動献血用テント一式1基贈呈
- 3.倉敷地区学童軟式野球連盟へ助成金の贈呈
- 4.ライオンズクラブ国際財団(LCIF)へ2,000ドル献金

40周年記念式典を迎えるにあたり、7月の西日本豪雨災害で同じリジョン内の倉敷真備ライオンズクラブのメンバーが大きな被害を受けている現状の中、当クラブメンバーの心も折れそうになることもありました。倉敷真備ライオンズクラブメンバーの方々も出席され、これから、倉敷阿知ライオンズクラブは、50周年・60周年を目指して、歩き始めて行こうと決心いたしました。

当日ご臨席賜りました皆様、本当にありがとうございました。

## 新会員の紹介

### 1R 1Z, 2Z



- ① 岡山 さくら支部
- ② 板野 雄一郎
- ③ 10月
- ④ 渋谷 基史



- ① 岡山後楽 岡山カンパニー支部
- ② 内田 毅
- ③ 11月
- ④ 水野 洋子



- ① 西大寺
- ② 小原 則行
- ③ 10月
- ④ 大森 後藤治



- ① 岡山城東
- ② 本間 裕康
- ③ 7月
- ④ 田中 俊実



- ① 岡山城東
- ② 橋本 ゆかり
- ③ 9月
- ④ 田中 俊実

### 2R 1Z, 2Z



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② TRINH TIEN HUNG
- ③ 9月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 小松 弘樹
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 山条 真嗣
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 石井 義憲
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 廣政 勇氣
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 徳永 治夢
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 山下 愛
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 公文 将博
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 樋口 範幸
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② 浅川 竜也
- ③ 11月
- ④ 荻野 一美



- ① 岡山東 ハノイ支部
- ② VU VAN LE
- ③ 12月
- ④ 宮崎 和代



- ① 岡山西
- ② 片岡 三智子
- ③ 9月
- ④ 江崎 主三



- ① 岡山西
- ② 増成 幸子
- ③ 9月
- ④ 岩崎 純子



- ① 岡山西
- ② 石井 哲也
- ③ 12月
- ④ 工藤 隆博



- ① 岡山西
- ② 成松 佐記
- ③ 12月
- ④ 林 正徳



- ① 岡山あげは
- ② 亀山 哲明
- ③ 9月
- ④ 多賀 英樹



- ① 岡山あげは
- ② 金子 成文
- ③ 9月
- ④ 難波 進



- ① 岡山あげは
- ② 水本 裕一
- ③ 9月
- ④ 多賀 英樹



- ① 岡山あげは
- ② 立畑 徳和
- ③ 10月
- ④ 多賀 英樹



- ① 岡山あげは
- ② 中川 博登
- ③ 10月
- ④ 多賀 英樹



- ① 岡山あげは
- ② 中村 ヒロキ
- ③ 10月
- ④ 多賀 英樹



- ① 岡山マスカット
- ② 門野 真治
- ③ 9月
- ④ 松岡 茂和



- ① 岡山ハーモニー
- ② 江草 聡美
- ③ 11月
- ④ 長曾我部恭子



- ① 岡山ハーモニー 津山クラブ支部
- ② 山本 康世
- ③ 11月
- ④ 有本 みどり



- ① 岡山ハーモニー 津山クラブ支部
- ② 森里 昭子
- ③ 11月
- ④ 有本 みどり



- ① 岡山ハーモニー 津山クラブ支部
- ② 服部 みさと
- ③ 11月
- ④ 有本 みどり



- ① 岡山ハーモニー 津山クラブ支部
- ② 小山 典子
- ③ 11月
- ④ 有本 みどり



- ① 岡山ハーモニー 津山クラブ支部
- ② 早瀬 一恵
- ③ 11月
- ④ 有本 みどり

## 新会員の紹介

### 2R 1Z, 2Z



- ① 岡山ハロー-津山クラブ支部
- ② 浅野 肇之
- ③ 11月
- ④ 有本 みどり



- ① 岡山ハロー-津山クラブ支部
- ② 田鍋 晶子
- ③ 1月
- ④ 山本 康世



- ① 岡山京山
- ② 太田 輝
- ③ 10月
- ④ 山口 祥平



- ① 岡山中央
- ② 加藤 直樹
- ③ 9月
- ④ 伊加 昌明



- ① 岡山中央
- ② 吉田 猛
- ③ 9月
- ④ 伊加 昌明

### 3R 1Z, 2Z



- ① 津山
- ② 平木 基裕
- ③ 7月
- ④ 上野 信也



- ① 津山さくら
- ② 中村 慎介
- ③ 9月
- ④ 高橋 芳夫



no photo

- ① 津山衆楽
- ② 赤座 一江
- ③ 10月
- ④ 赤座 昭次



no photo

- ① 津山衆楽
- ② 瀧川 沙織
- ③ 12月
- ④ 瀧川 浩司



- ① 真庭
- ② 岩松 正晴
- ③ 7月
- ④ 行藤 公典

### 4R 2Z



- ① 倉敷南
- ② 山下 伸治
- ③ 11月
- ④ 加藤 克彦

### 5R 2Z



- ① 新倉敷
- ② 三宅 伸幸
- ③ 10月
- ④ 荻原 太郎

### 6R 2Z



- ① 新見
- ② 幡上 浩一
- ③ 10月
- ④ 富谷 公男



- ① 高梁
- ② 赤木 佳久
- ③ 10月
- ④ 森田 伸一

### 7R 1Z, 2Z



- ① 鳥取中央
- ② 小山 由美子
- ③ 10月
- ④ 入江 峰生



- ① 鳥取いなば
- ② 上田 隆司
- ③ 1月
- ④ 山下 教幸



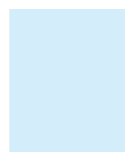
- ① 鳥取いなば
- ② 太田垣 政宣
- ③ 1月
- ④ 下石 明義



- ① 鳥取砂丘
- ② 大坪 法子
- ③ 9月
- ④ 聲高 昌可



- ① 倉吉
- ② 山田 友博
- ③ 10月
- ④ 戸崎 隆之



- ① クラブ名
- ② 名前
- ③ 入会月
- ④ スポンサー

## 2018~2019年度 第2回キャビネット会議

日時：2018年10月13日(土)  
場所：倉敷アイビースクエア

### 議題 (承認された主なもの)

議題 1 2019-2020年度地区ガバナー候補者推薦について 確認

議題 2 2019-2020年度第一副地区ガバナー候補者推薦について 確認

議題 3 2019-2020年度第二副地区ガバナー候補者立候補予定について 確認

議題 4 2017-2018年度全期会計収支報告 承認

議題 5 第65回地区年次大会～基本構想・運営組織・大会予算について 承認

議題 6 地区役員提案・報告事項と各参考資料 承認

